

<p>授業科目</p> <p>比較宗教研究演習Ⅱ</p>	<p>単位</p> <p>2単位</p>
<p>授業担当者</p> <p>白川 千尋</p>	<p>授業期間</p> <p>休講</p>
<p>授業の題目と概要</p> <p>題目：「太平洋島嶼部の呪術と宗教」</p> <p>この授業では、呪術や宗教（主にキリスト教）に関する太平洋島嶼部の地域社会の人々の認識や理解について民族誌的・理論的理解を深めることを目的とする。</p>	
<p>授業の内容と計画</p> <p>授業では、太平洋島嶼部の地域社会における呪術や宗教を対象とした文献（主として民族誌）を複数取り上げ、それを読み込み、議論を行う。</p> <p>受講者はそれぞれの担当する文献に基づく発表を行い、発表担当回でないときには発表者とともに議論を行う。また、民博共同研究会「知識と行為の相互関係からみる呪術的諸実践」をはじめ、授業に関連する共同研究会やシンポジウムなどが民博で開催された際には、積極的に聴講することが求められる。</p>	
<p>使用する参考書、参考論文等</p> <p>授業のなかで随時指示する。</p>	
<p>成績評価基準</p> <p>発表の担当状況と出席状況、期末のレポートによる。</p>	
<p>その他の留意事項</p>	